

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ボラリスひろばNEXT石川教室			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 25日 ~			2025年 12月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51名	(回答者数)	30名
○従業者評価実施期間	2025年 11月 25日 ~			2025年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 16日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々なカリキュラム授業を毎週、月ごとに変えていくことで飽きることなく取り組めている事。	前年度はカリキュラム内容が見通しがつく反面、選り好みだけで休む傾向があった。 見通しが立たない日(授業)を用意し、お楽しみ会やS S T授業等様々な授業をランダムに行うことで、必要な授業を受けいただけることができた。	全ての授業が楽しく行え、自分たちの経験になる授業だと理解し、自ら来てもらえるよう工夫を行う。 また様々な新たな経験ができるようにも、企画していく。
2	探求プロジェクト等でのディスカッション形式授業。	考える力や相手を思う力、意思決定力を伸ばすことを重点に、普段のカリキュラム内容やグループディスカッションを行っている。	児童のやってみたいこと等が膨らんできており、またその内容も大きな内容になっていたりするため、自分達で線引きをしながら、ディスカッションを重ね、そこに職員の助言を加えることで、達成できる範囲内で工夫を行っていきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個室が少ない。 (基準は満たしているが、現在個別対応であったり、休憩を取りったり、クールダウンのために使用しているが、一部屋しかないため順番に使用している。)	そもそも構造のため。	物品室を整理し、個室として利用できるようにする。 他にもかぶってしまうようであれば、キッチンに椅子を置いたり、仕切り等を購入して疑似個室として区画を作ることを検討。
2	拠点送迎のため毎日の様子といった細かい様子連絡が難しい。 (家庭や学校等)	自立訓練のための拠点送迎のため、ご自宅送迎がないことで保護者との関わる機会が通常より少なくなってしまい、日々の様子を伝えにくい。(定期面談や都度の連絡・連携のみ)保護者参加・招待行事はあるが、密な話をする機会が通常より少ない。	連絡帳も検討したが、人員、時間、児童と関わる時間、思春期等、様々な面で難しい。 拠点送迎だけではなく、保護者に迎えにきてもらう日や、自宅に送っていく日等を設けた方がよいのか検討中。
3	年間でのお楽しみ行事や外出行事の企画が難しい。	土曜日の開所は現在行っていないため、お楽しみ行事・外出行事を企画することが難しい。祝日のある月は企画できるが、PC検定や文化祭等の恒例行事もあるため、祝日も限られている。主に長期休暇しかしない状況。	平日の通常カリキュラム時間内で、楽しめるようなブチ行事を検討していく。